

運動部だより

31号

明星中学高等学校

平成29年11月6日(月)

運動部会発行

中学女子硬式テニス 祝 新人戦 東京都4位

11月3日、成蹊中学テニスコートにて10月28日有明テニスの森で試合途中雨天中断になった東京都新人テニス選手権3位決定戦が行われた。ダブルス2磯沼・溝口ペア、磯沼のボレーが決まり試合の主導権を握りかけたがミスが出て敗戦。ダブルス1池亀・奥山ペア、圧倒的な強さで相手を振り切り勝利。シングルス3関口、相手エースと激突、粘りに粘る激闘を繰り広げたが惜敗。シングルス2田口、強豪相手に一歩も引かず勝利。シングルス1栗田、堂々とした戦いぶりだったが敗戦。結果、2勝3敗で東京都4位となった。悔しい敗戦だが実力で勝ち取った東京都4位、大きな拍手を贈る。おめでとう。表彰式が終わると神奈川県2位の桐光学園へ練習試合に向かう。猪狩監督は「大会の終わりは次の試合の始まり、関東大会に向けてしっかり準備をします」と話された。関東・全国目指して駆け上がれ。

私学大会 11月5日、共立第二高校テニスコートで第42回私立中学高等学校選手権大会団体戦が行われ明星Bチームが2回戦から出場した。今回の私学大会中高合同チームで明星から5チーム出場。Bチームはダブルスは渡辺・新井(高2)、中崎・佐野(中3)、小川・佐伯(高1)、3ペア、シングルスは榎本・松野で戦った。2回戦の相手は成立学園、3つのダブルス、2つのシングルス、すべて勝利して3回戦へ駒を進めた。3回戦は共立第二、ダブルスから試合を始めて小川・佐伯ペア6-0、中崎・佐野ペア6-0、渡辺・新井ペア6-0、のストレート勝ち、シングルスは試合は行わず4回戦へ駒を進めた。高校生相手に頑張った中3の中崎・佐野ペア、高1ながら確実に力をつけてきた小川・佐伯ペアの戦いぶりが一際輝いて見えた。中高合同チーム、先輩のアドバイスに大きな返事。チーム一丸笑顔が眩しい。

高校男子ハンド 秋季大会4回戦

11月5日、明星メインアリーナで秋季大会3回戦が行われた。立ち上がりから試合の主導権を握った明星、前半相手を2点に押さえる強さを見せ付けた。GK斉藤は7mスローを止め守備の要となった。攻撃では今泉が8点、金森・坂木・加藤が5点、江坂が4点を入れる活躍、公式戦デビューの小宮山・今泉太も得点を挙げた。37-5で勝利、4回戦へ駒を進めた。東京都1位を目指して！！

明星37-5都立川

高校女子ハンド 秋季大会4回戦

11月5日、明星メインアリーナで秋季大会3回戦が行われた。新里の先制ゴールで試合が始まる。本多が続き、野口が3連続得点を挙げ5対2、ここで明星のエンジンにスイッチが入る。怒涛の攻撃、速攻が決まり相手を寄せ付けず前半13対2で折り返す。後半に入っても明星は手を緩めることなく走りきり27対6で勝利を手にした。デビュー戦の渡辺・川村・鈴木・横山も活躍、渡辺は最後の得点27点目をねじ込んだ。東京都の天辺目指す。頑張れ！！ハンドボール部！！

明星27-6豊多摩

高校野球 東京都ベスト4決め 惜敗！！

10月30日、府中市民球場で秋の大会東京都大会準々決勝が行われ日大豊山と対戦した。明星、先発は西村一渋谷バッテリー。2回に4点を失うが3回以降本来の強気と粘りの投球で相手打線を0点に抑えた。7回の表、二死後連続して四死球で1・2塁とし、1番岡部がセンター前ヒットで1点を返す。8回の表、ライト前ヒットで出塁した坂本が3塁に進み、7番渋谷のライト前ヒットでさらに1点を返し追撃体制に入るがあと1本が出ず4-2の惜敗となった。10を超える残塁が悔やまれる。この日、府中球場という事もあり午前中授業で高校1・2年が応援に駆けつけた。手に汗握る試合に声を嗷らし応援した。試合後、石山監督は「皆さんの応援が大きな力となりました。もっともっと練習して強くなります。ありがとうございます」とお礼を述べられた。良く頑張った東京都ベスト8。大きな拍手を贈る！！甲子園目指して頑張っしてほしい！！頑張れ野球部！！

明星 000 000 110 2
日大豊山 040 000 00× 4

高校男子バスケット 新人戦第2支部大会4回戦

11月3日、明星高校サブアリーナで新人戦支部大会3回戦が行われ大成高校と対戦した。出だし好調の明星は第1ピリオドで32-10と試合を決め4回戦に駒を進めた。4回戦、11月5日、明星サブアリーナ、明中八王子と対戦、前半相手リードで追いかける展開、前半終了間近に逆転39-37で折り返す。このまま明星リードかと思われたが大事な所で明星にミス、再び追いかける展開、最後まで諦めず走るが僅かに運無く敗戦。悔しい敗戦に「次は必ず・・・」とキャプテン田中は一言口にした。頑張れ！！

3回戦 明星100-83大成
4回戦 明星 67-80明中八王子

高校男子バレー 新人大大会予選リーグ

11月5日、都立蔵前工業高校体育館で新人大大会予選リーグが行われた。第1・2試合をストレート勝ち、コート決勝に進む。対戦相手は夏東京都ベスト8の都足立新田、1セット目、出だしは競り合うが気持ちが空回り12-25で落とす。2セット目は中盤まで明星リード、攻守共に明星らしいプレーが出て相手が動揺する場面もあったが、ここで振り切れず終盤追いつかれタイムアウト、メンバーチェンジで凌ぐも一歩及ばず22-25で敗戦となった。ベスト8のチームに互角の試合展開、試合後、上岡監督は「負けて悔しいが次に繋がるゲームが出来た」と話された。飛躍を誓う！！

第1試合 明星2-0都芝商
第2試合 明星2-0朋優学園
コート決勝 明星0-2足立新田

高校女子バレー 新人大大会予選リーグ

11月3日・5日、都立練馬高校体育館で新人大大会予選リーグが行われた。結果は1勝4敗、本戦への出場はならなかった。長いラリーが続き互角の試合展開も先にミスが出て相手を楽にしてしまう場面が多く残念な結果となった。黒岩とジェームスがスパイクを決め、あと1点と追い詰める場面もあった。私学大会に全力と誓う。

第1試合 明星0-2関東国際
第2試合 明星0-2都小川
第3試合 明星2-0学大附国
第4試合 明星0-2松蔭
第5試合 明星0-2都上野

高校男女 バドミントン 新人大会 1・2 回戦

11月3日、明星高校第2体育館で東京都新人大会1・2回戦が行われた。

女子は1回戦、都立日野高校と対戦、4-0で勝利。2回戦は錦城高校と対戦、守山・斎藤ペアは第1セットを取り奮闘するが1-2で敗戦。シングルス佐原も第1セットを取るが最終セット振り切れ1-2で敗戦となった。

男子 1回戦、東海大菅生高校と対戦、第1ダブルス岸田・中島ペア、敗戦。第2ダブルス大久保・西沢ペア2-0で勝利。シングルス石井・西沢が勝利して3-1で1回戦突破。2回戦は都調布南高校と対戦、大久保・西沢ペア2-0で勝利。木田・石井ペア2-0で勝利。シングルス西沢が勝って2回戦突破。3回戦進出を決めた。

女子 1回戦 対 都立日野

1D：森山・佐原 (22-20) (21-12)

2D：本田・斎藤 (21-11) (10-21) (17-21)

1S：松本 (21-14) (21-15)

2S：佐原 (21-16) (21-17)

2回戦 対 錦城

1D：本多・松本 (13-21) (6-21)

2D：森山・斎藤 (21-19) (12-21) (14-21)

1S：佐原 (21-16) (13-21) (17-21)

男子 1回戦 対 東海大菅生

1D：岸田・中島 (11-21) (15-21)

2D：大久保・西沢 (21-6) (21-7)

1S：石井 (21-4) (21-11)

2S：西沢 (21-9) (21-15)

2回戦 対 都立調布南

1D：大久保・西沢 (21-7) (21-13)

2D：岸田・石井 (21-13) (21-16)

1S：中島 (8-21) (8-21)

2S：西沢 (21-9) (21-10)

中学男子 ハンド 新人大会 1・2 回戦

11月3日、国立第一中学校グラウンドで中学校ハンドボール新人大会が行われた。1回戦、筑波大付属と対戦、立ち上がり相手に先行され0-2で追いかける展開、重苦しい時間帯が続いたが徐々に動きが良くなり前半終盤8-4とリードする。後半は明星らしい攻撃で全員得点、18-7で勝利した。11月4日、2回戦、府中第三中学会場で八王子七生中学と対戦、エースの高橋がしつこくマークされ、思い通りのシュートを打たせてもらえず前半4-8で折り返す。後半は北村のポスト、村山のカットインで得点、追い上げ終了30秒前に高橋が同点シュートを決め試合終了、延長戦は無く、7mスローの決着となった。3人がシュートを打つ。明星は2人が決め1人が外す。相手有利のムードの中、守護神大村がナイスセーブでイーブン、勝負はサドンデスとなった。息の詰まる展開、入れて入れられ、止めて止められる、あと一步、勝利の女神は明星に微笑まなかった。悔しい敗戦にも「次ぎは絶対に勝つぞ」と選手達は力強く声に出した。明星セブンの頑張りを応援している。ガンバレー！！